



開館
25周年
記念

燦

めく岡崎の文化財

至宝

会期/2021年10月9日[土]—12月19日[日]

第Ⅰ部 10/9[土]—11/7[日]

「出土品にみる岡崎のあけぼの」
「中世岡崎と足利氏」

第Ⅱ部 11/20[土]—12/19[日]
「松平氏の時代」

■ 第Ⅰ部・第Ⅱ部で展示資料を全て入れ替えます。

休館日/毎週月曜日、11月9日[火]—19日[金]
開館時間/午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
主催/岡崎市美術館、中日新聞社 後援/愛知県教育委員会
岡崎中央総合公園内

岡崎市美術館

総入れ替え！
Ⅰ部Ⅱ部

10/9
11/7

展示期間

重要文化財

聖観音菩薩立像

(部分)

瀬戸・徳政作

瀬戸山寺蔵

開館
25周年
記念

燦

めく岡崎の文化財

至宝

会期/2021年10月9日[土]—12月19日[日]

第Ⅱ部 11/20[土]—12/19[日]

「松平氏の時代」

第Ⅰ部 10/9[土]—11/7[日]
「出土品にみる岡崎のあけぼの」
「中世岡崎と足利氏」

■ 第Ⅰ部・第Ⅱ部で展示資料を全て入れ替えます。

休館日/毎週月曜日、11月9日[火]—19日[金]
開館時間/午前10時～午後5時(入場は午後4時30分まで)
主催/岡崎市美術館、中日新聞社 後援/愛知県教育委員会
岡崎中央総合公園内

岡崎市美術館

刀 銘正真 金象嵌銘猪切
岡崎市蔵
展示期間
11/20
12/19



総入れ替え！
Ⅰ部Ⅱ部

出土品にみる岡崎のあけぼの

緑釉花文輪花碗
(矢作川河床遺跡)
平安時代前期
当館蔵



河床に眠る
岡崎の歴史

岡崎の
原始時代を探索

県指定文化財
三遠式銅鐸
弥生時代後期
法蔵寺蔵



矢作川中流域を治めた
豪族の墓



飾馬形埴輪
(外山第3号墳)
古墳時代後期
岡崎市教育委員会蔵

中世岡崎と足利氏

顕密仏教の広がり
天台のみほとけ



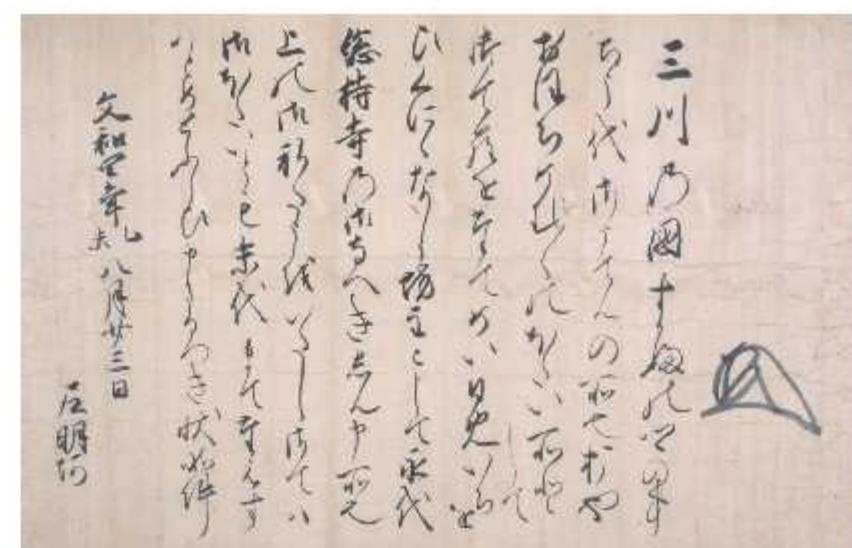
市指定文化財
十二神将立像
鎌倉時代
瀧山寺蔵

割拠する諸勢力
室町時代の岡崎

市指定文化財
足利尊氏袖判明阿彌文
南北朝時代 文和四年(二三五)
鎌持尼寺蔵



足利氏と
臨濟禅



開館25周年記念

至宝

きらめく岡崎の文化財

一九九六年に開館した岡崎市美術館は、今年で25周年を迎えました。本展では、四半世紀にわたる当館の活動と最新の研究成果をふまえて、原始・古代から中世までの岡崎の歴史と文化財を紹介いたします。南北に貫流する矢作川と、東西をつなぐ東海道。その二つが交差する地にある岡崎は、足利氏と徳川氏二つの将軍家飛躍の地という歴史的特質と、東西の中間点という地理的・地形的特質により、独自の歴史と文化が培われてきました。本展はそれを物語る文化財を一堂に会してご紹介する、当館25年の集大成ともいえる展覧会です。なお本展は、紹介すべき資料が多岐多岐にわたるため、会期を二部に分け全資料を展示替えします。圧倒的な質と量の資料をとおして、一地方自治体の文化財展という枠では収まりきれない歴史のダイナミズムを、ぜひご体感ください。

松平氏の時代

新興勢力
松平氏



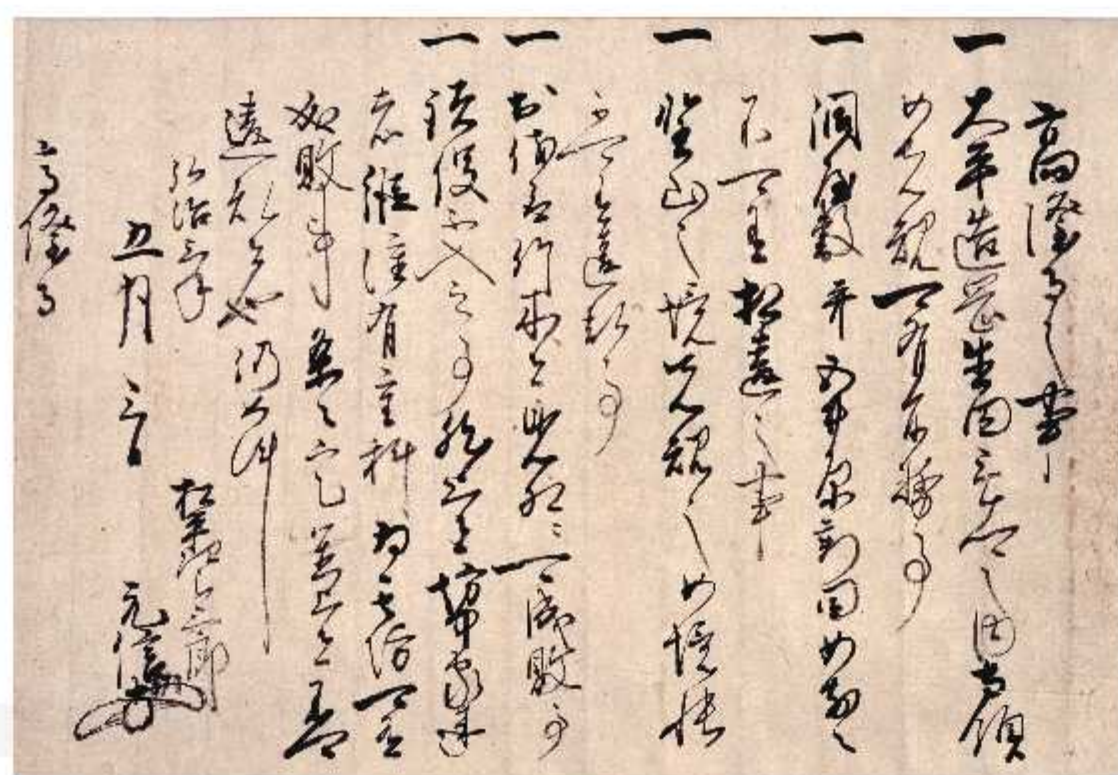
県指定文化財
葛紋付綾陣羽織
安土桃山時代
萬松寺蔵

三河真宗の
はじまりと展開



重要文化財
聖徳太子絵伝
鎌倉時代
静嘉堂文庫美術館蔵

松平氏と浄土宗
三河浄土宗の二つの潮流



家康の
領国支配

松平元信判物
室町時代 弘治三年(一五五七)
高麗寺蔵

奥平氏と
三河



打敷
安土桃山時代
華嚴院蔵

市指定文化財
法然上人坐像
鎌倉時代
四福寺蔵

第Ⅰ部・第Ⅱ部とも、期間中
一部展示替えを行います。

「講演会」 要事前申込

①10月16日[土]
「掘り出された遺産・岡崎の埋蔵文化財」
講師/荒井信貴氏(岡崎市文化財保護審議会委員)

②10月30日[土]
「おささきの仏像―瀧山寺の作例を中心に―」
講師/山岸公基氏(奈良教育大学教授)

③11月6日[土]
「中世の三河―足利氏とともに歩んだ歴史―」
講師/松島周氏(愛知教育大学教授)

④11月21日[日]
「戦国時代の岡崎」
講師/平野明夫氏(岡山大学文学部)

⑤11月28日[日]
「岡崎の社寺に伝来した漆芸文化財」
講師/小池富雄氏(静嘉堂文庫美術館学芸部長)

⑥12月12日[日]
「私たちのものがたり―岡崎の仏教説話画―」
講師/鷹巣 純氏(愛知教育大学教授)

「観覧会共通」
各日とも午後2時～3時30分(当日午後1時30分開場)
会場/当館1階セミナールーム
定員30名/参加費無料

■申込方法
■あいち電子申請(ネット申込み)は当館HPから
■はがきでの申込み
はがき裏面に①参加を希望する講演会番号の参加者の郵便番号、住所氏名・年齢・電話番号を明記の上、お申込みください。※参加者1名につき1枚はがきはがき又は電子申請のみ。申込者以外の方の参加不可。※1枚のはがきで複数の講演会の申込みができます。複数の講演会を希望する場合は、希望順位を明記してください。応募多数の場合は抽選。

【申込締切】9月16日(木)必着
【申込先】〒441-0002 岡崎市高麗寺町1-1 岡崎中央総合公園内 岡崎市美術館 至宝展イベント係

参加費無料(ただし、当日の観覧チケットが必要)

担当/当館学芸員

「ギャラリートーク」

10月23日[土]、12月5日[日]
各日とも午後2時～、当館1階展示室 開始時刻までに展示室入口前にお集まりください

参加費無料(ただし、当日の観覧チケットが必要)

担当/当館学芸員

関連企画「岡崎市内至宝めぐり」

市内瀧山寺(海町)と大樹寺(鶴岡町)では、貴重な文化財を拝観することが出来ます。期間中に、本展チケットを瀧山寺と大樹寺の受付に、瀧山寺宝物殿と大樹寺宝物殿(文化財の拝観券を当館の受付に提示することで、各施設で割引を受けることが出来ます。

実施期間/10月9日[土]・12月19日[日]

岡崎市美術館観覧券 一般 100円引き
瀧山寺・大樹寺拝観券 一般 50円引き
※拝観券1枚につき1回限り、2名まで、他の割引との併用不可。

「観覧料」

一般(高校生以上) 800円(700円)
小中学生 400円(350円)

●(一)は20名以上の団体料金・未就学児は無料・岡崎市内在住・在学の小中学生は無料(証明書類等を提示)・各種障がい者手帳の交付を受けている方及びその介助者1名は無料(各種手帳を提示)・展覧会限定フリーパス(Free pass)は12000円

岡崎市美術館

愛知県岡崎市高麗寺町1-1 岡崎中央総合公園内
TEL 0564-28-5500
FAX 0564-28-5005
<https://www.city.okazaki.lg.jp/museum>

交通案内

バス 名鉄東岡崎駅(北バス乗り場)②番から中央総合公園行き乗車、美術館下車、徒歩5分
お車 東名高速道路「岡崎インター」から約10分
タクシー 名鉄東岡崎駅から約25分
J&R岡崎駅東口から約15分

